いわて復興だより

第 124 号 平成 29 年 4 月号 がんばろう!岩手 つながろう!岩手



興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以 来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をい ただいております。心から感謝申し上げ、この「つながり」 を大切にしていきたいと思います。

復興に向けて歩み続ける岩手の今を紹介します。

大船渡港湾口防波堤が完成

大船渡市 **OFUNATO**

3月19日(日)、東日本大震災津 波で倒壊し、国が整備を進めていた 大船渡港湾口防波堤の復旧工事が完 了し、大船渡市魚市場(同市大船渡 町)で完成式典が、開催されました。

式典には、関係者ら約 100 人が出 席。主催者を代表して、津田国土交 通省大臣官房技術参事官、達増知事、 戸田大船渡市長が挨拶。続いて、小 澤釜石港湾事務所長から事業概要の 説明が行われたほか、大船渡保育園

の園児が鹿踊りを披露。代表者が園 児と共にテープカットし、完成を祝 いました。

完成した湾口防波堤は、平成 24 年 7月に着工。北堤が延長 244 メート ル、南堤が延長291メートル、開口 部 (潜堤) 201 メートル。防波堤と 防潮堤を組み合わせる多重防護によ り、港湾と市街地を守る構造で整備 されました。

海面からの防波堤の高さは、震災

前よりも 6.3 メートル高い 11.3 メ ートル。海中に沈められた「ケーソ ン」と呼ばれる基礎部分は、震災前 の約2倍の幅24.6メートル、重量 は震災前の約4倍の3,500トンに 大型化され、粘り強い構造になって います。

釜石港湾事務所では、被災した釜 石港湾口防波堤の復旧工事も進めて おり、平成29年度内の完成を目指 しています。



大船渡港湾口防波堤の工事の様子(写真提供:国土交 诵省東北地方整備局釜石港湾事務所)



完成した大船渡港湾口防波堤(写真提供:国土交通 省東北地方整備局釜石港湾事務所)



式典でのテープカットの様子 (写真提供:国土交通 省東北地方整備局釜石港湾事務所)

「釜石東中学校」、新校舎で入学式

釜石市

東日本大震災津波の際に、迅速な 避難行動で小中学生のほぼ全員が助 かった釜石市鵜住居(うのすまい) 町の釜石東中学校で、4月6日(木)、 入学式が行われました。

同中学校は、東日本大震災津波で 全壊。高台に再建された新校舎での 入学式となりました。

今年度の新入生は32人。式では、 佐々木腎治校長が「この入学式は、 震災後に寄せられた国内外からの多 くの心強い励ましや心温まるご支援 に、心からの感謝の気持ちを捧げる

日。これからの中学校生活は、将来 どのように生きていくのかを見い出 すための大切な3年間になる。」と式 辞を述べました。

また、新入生を代表して佐々木大 地(りく)さんが「僕たちは仮設校 舎を卒業し、新校舎での初めての入 学生。1年生全員が一つになり、仲 間の大切さ、努力することの素晴ら しさを勉強や部活動とともに学んで いきたい。」と誓いました。

新校舎は海抜 18 メートルの「階 段棟」と海抜 26 メートルの「ブリ

ッジ棟」で構成され、鵜住居(うの すまい) 小学校・幼稚園・児童館、 体育館などが一体的に整備されてい ます。



新校舎で入学式を迎えた新入生

||中農・美人(員)||同窓和興東からなり 知って、買って、食べて、行って応援!

登録無料 首都圏等にお住まいの方を対象に、応援団員(個人)と応援団(法人及び団体)の登録を募集 しています。登録者には岩手県の復興の取り組みや観光・物産・首都圏でのイベント情報などをお届けします。

詳しくは岩手県東京事務所ホームページをご覧ください。 いわて復興応援団

検索

「いわて震災津波アーカイブ~希望~」 の公開

東日本大震災津波からの復旧・復興の状況を後世に残すとともに、この教訓を今後の国内外の防災活動等に生かすため、県では、市町村や関係機関の皆様に御協力いただき、「いわて震災津波アーカイブ〜希望〜」を開設しました。

このアーカイブには、東日本大震災津波から得られた 経験・教訓が後世に生かされる「希望」など、様々な希望を託しています。

また、「そなえ」「結いの力」を始めとする6つのテーマを設定するなど、単なる保存機能にとどまらない情報発信機能を持っています。

自治体等における防災活動や教育現場での防災・復興 教育のほか、復興ツーリズム・震災学習など様々な場面 で是非、御活用ください。

URL http://iwate-archive.pref.iwate.jp/



「いわて震災津波アーカイブ~希望~」のトップ画面

「学ぶ防災『あの日の記憶』」 You Tube で公開

宮古市 MIYAKO

宮古市が、津波の脅威と教訓を後世に伝える動画「学ぶ防災『あの日の記憶』」を作成し、宮古市ジオパーク協議会の You Tube (ユーチューブ) 公式チャンネルで公開を始めました。

壊滅的な被害を受けた同市田老地区は、昔から津波が くる地区として防災に取り組んでいましたが、東日本大 震災津波では多くの命が失われました。

この動画は、「震災を風化させまい」という思いで作られたもので、6人の住民が「あの日」を振り返り、インタビューとアニメーションで構成されたショートムービーとなっています。盛岡市出身の小野ハナさんがアニメーションを制作し、女優の中嶋朋子さんが語りを務めています。

拡大版(9分)のショートムービーは、新しく整備された道の駅たろうの観光案内所「たろう潮里(しおさと)ステーション」で、常時放映されています。

(放映時間 9:00~17:00)

学ぶ防災 あの日の記憶

検索







たろう潮里ステーション

岩手県 東日本大震災津波の記録 2011.3.11

あの日何があったのか。今一度、沿岸市町村別に東日本大震災津波を振り返り、御紹介します。

陸前高田市



被災直後の陸前高田市街地 (写真提供:陸前高田市)



復興工事が進む陸前高田市中心市街地 (H29.2 月撮影)

● 津波痕跡高

16.6m / 大野湾 15.2m / 広田湾外洋 18.3m / 広田湾

- 死者 1.556 人
- 行方不明者 217 人
- 負傷者不明
- 家屋倒壊3.341 棟



1. 市中心部を襲った津波

陸前高田市の中心部である高田地区には、市役所等の 行政機能や商業施設が集積していましたが、最大浸水深 17.6mの津波に襲われ、市役所や避難所に指定されてい た市民会館が全壊。市民会館に避難していた市民を始め として、多くの方が犠牲になりました。

2. 奇跡の一本松

広田湾に面する「高田松原」には、アカマツやクロマッの林が 2km にわたって続く防潮林が広がっていましたが、10m を超える巨大な津波に飲み込まれ、そのほとん

どがなぎ倒されました。

しかしながら、奇跡的に1本の松だけが倒れずに残り、この松が復興のシンボルとなって被災者を勇気づけました。現在では、この松そのものは枯死してしまいましたが、モニュメントとして復元され、「奇跡の一本松」として保存されています。



奇跡の一本松

「龍泉洞」営業再開! 岩泉町の復興に大きな期待

岩泉町 **IWAIZUMI**

三陸鉄道・北リアス線 「十府ヶ浦海岸駅」開業

野田村 NODA

昨年8月の台風第10号で、甚大な被害を受けた岩泉 町。同町の観光名所である「龍泉洞」も、豪雨により大 量の水が流れ込み閉鎖されていましたが、3月19日(日)、 約半年ぶりに営業を再開しました。

「龍泉洞」は日本三大鍾乳洞のひとつ。国の天然記念物 に指定され、年間を通して多くの観光客が訪れる県内で も有数の観光名所です。

湧き出た清水が数力所に深い地底湖を形成。その中で も第三地底湖の水深は約 98m で、世界でも有数の透明 度を誇り、「ドラゴンブルー」と呼ばれる青色に浮かび上 がる湖と、通路を覆うように迫る鍾乳洞は、自然が創り 出す芸術作品として、訪れる人を魅了します。

いまだ台風第10号災害の爪痕が残る岩泉町にとって、 「龍泉洞」の営業再開は、街全体の復興に大きな役割を果 すと期待されます。







営業が再開された「龍泉洞」内部

3月25日(土)、三陸鉄道北リアス線の新駅となる十 府ヶ浦(とふがうら)海岸駅が、野田村野田地区に開業 し、開業記念イベントが開催されました。

同イベントでは、新駅の愛称「はまなす香る砂浜」を 考案した受賞者を表彰。関係者による新駅名板の除幕と テープカットが行われた後、開業記念のヘッドマークが 車体に取り付けられ、中村一郎三陸鉄道社長が開業を宣 言しました。

新駅は、三陸鉄道北リアス線で17番目。陸中野田と 野田玉川間に設置された無人駅で、待合室、駐輪場、高 台への避難路が設けられています。

また、新駅周辺には、多目的イベント広場や展望・休 憩施設、海浜活動広場などを備えた都市公園が本年6月 開園される予定で、同駅の観光面での利用促進が図られ ることが期待されます。



お披露目されたヘッドマーク (写真提供:三陸鉄道株式会社)



おいでよ三陸! さんりくイベント情報





5/3

第13回 地元漁師による

宿戸ウニ直売会

場所▶宿戸荷さばき施設 (宿戸漁港)

地元漁師が自ら採った新鮮な殻つきウニ、生 ウニ、アワビ、天然ホヤなどを本格的なシー ズンを前にひと足早く提供。その他、焼き物 コーナー等もあります。

問い合わせ

種市南漁業協同組合宿戸漁業実行部会

2 0194-75-3611

4/29

第38回

浄土ヶ浜まつり

4/30

5/3

水·祝

場所▶浄土ヶ浜

シーカヤックの体験試乗会やホタテ 釣り体験など期間中日替わりでいる いろなイベントを開催。5/4~6の 期間中は、先着 100 名様に毛ガニ汁 のお振る舞いも行われます。

5/7

(一社)宮古観光文化交流協会 **2** 0193-62-3534

5/4 木•祝.

宮古市

MIYAKO

碁石海岸 観光まつり

大船渡市 **OFUNATO**

5/5

場所▶碁石海岸 レストハウス前広場

郷土芸能披露など多彩な催しや、豪 快な『碁石海鮮鍋』の販売や炭火焼きのホタ テ、焼きホヤの販売(出荷状況等により実施)、 碁石産ワカメの詰め放題などが行われます。

問い合わせ 実行委員会

2 0192-27-3111

「ランチ&スイーツ レトロ列車春風しおさい号」

三陸鉄道南リアス線

ゴールデンウイークの期間中、南リアス線でランチとスイーツが楽しめる「ランチ& スイーツ レトロ列車春風しおさい号」が運転されます。

洋野町

HIRONO

時刻・区間 釜石発 12:05 → 盛着 12:58

運転日 4月29日(土·祝)/30日(日)

5月3日(水・祝)/4日(木・祝)/6日(土)/7日(日)

料金 乗車券 1,080 円 + 指定席料金 310 円

ランチ、スイーツのメニュー

ホタテの炊き込み弁当 1.500 円・春風弁当 1.000 円、 スイーツ BOX500 円、お茶 100 円からご希望のものをお選びください。

乗車日の 3日前に 予約締切





(写真提供:三陸鉄道株式会社)

問い合わせ:三陸鉄道(株)釜石駅 0193-22-1616

「あまちゃんハウス」本格オープン

久慈市 KUJI

昨年8月の台風第10 号で被災した久慈市の「あまちゃん ハウス」が4月9日(日)、本格オー プンしました。

同施設は、NHK連続テレビ小説「あ まちゃん」で使用されたロケセット、 衣装、小道具など約300点を展示す るとともに、土産品店「久慈市観光物 産協会直営店」と休憩所などを兼ね た施設として人気の観光スポットで したが、台風第10号で高さ約2メー トルまで浸水し、展示品のほとんど が被災しました。

本格オープンした同施設は、床を

含めた内装の改修や電気設備の補修 が行われ、久慈地方森林組合から資 材の提供を受けるなどパネル展示な ども充実。ドラマの舞台を再現した 「北三陸市のジオラマ」や「お座敷列 車」のセット、南部ダイバーのヘル メット、主演ののんさん (本名:能 年玲奈) が着用した海女の衣装など が展示されています。

■場所: 久慈市中央 2-9

(まちなか水族館跡地)

■開館時間:9:00~17:00 (水曜定休)

■料金:無料

■問い合せ:あまちゃんハウス

☎ 0194-61-4600





本格オープンした「あまちゃんハウス」の施設内

被災地・三陸の復興へ向け、多くの若者が情熱を 注いでいます。連載「未来のさんりくびと」では、 毎号、復興への熱い想いを秘めた若者を紹介してい きます。第69回目は、越戸浩貴さんを紹介します。

久慈市出身。

岩手大学大学院に在学中発災。震災当時、陸前高田 に来る機会があり、仮設商店街のオープニングイベ ントの手伝いなどを行ったが、もっと自分にできる ことはないかと考え、平成25年に陸前高田市に移 住。26年から同市観光物産協会の専門部会に勤務。 28年、一般社団法人マルゴト陸前高田を法人化。 現在、民泊を始め、陸前高田への交流人口を増やす ための企画と受け入れ業務を行う。

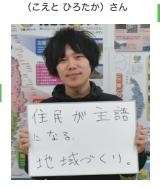
"学び"の要素を強みとして

陸前高田への企業研修、大学の授業、中学・ 高校の教育旅行、インバウンドの誘致など、交 流人口を増やすことを事業の柱としている一般 社団法人 マルゴト陸前高田。

「震災を機に、今まで来るはずのない大勢の人 が陸前高田に来るようになりました。その人た

未来の

一般社団法人 マルゴト陸前高田 理事 越戸 浩貴



越戸さんからのひと言:

ちの多くは陸前高田に愛着を持ってくれる一方、 この街で起きたことやゼロからのまちづくりを "学び"として持ち帰りたいと思っています。そ の"学び"の要素があることが陸前高田の強み だと考えています。」と、同市への訪問の特異性 を話す越戸さん。

「多くの人が訪れることで地域の人達も視野が 広がります。このことは地域づくりのひとつだ と思っています。」と、人と人との交流の大切さ を話します。

人のつながりを生かしたまちづくり

越戸さんが行う民泊は民宿と違い、実際に農 業や漁業を体験してもらって、民家での生活を 共にする中で人とのつながりを深めていくもの です。「現在、約 160 軒の 民家に協力をいただ いています。今年秋までに 280 軒の民泊家庭を 確保し、対応したいと考えています。」と、交流 人口の増加に合わせた受け入れ態勢に力を注ぐ 越戸さん。

これからも人の絆を深め、地域の活性化につ ながる活動を続けていきます。

岩手県の被害状況

平成29年3月31日

皆さんのご支援、ありがとうございます 平成29年3月31日現在

▶人的被害 死者(直接死):4,672人 行方不明者:1,122人 死者 (関連死): 463 人

▶建物被害(住家のみ、全半壊) 26,077 棟

被害状況等の詳細 義援金・寄付金の募集等

いわて防災情報ポータル

- ▶義援金受付状況 約 185 億 5634 万円 (94,630 件)
- ▶寄付金受付状況 約198億3313万円(8,148件)
- ▶いわての学び希望基金(※)受付状況 約88億182万円(19,971件) ※ 被災したこどもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます。



いわて復興だよりバックナンバー 復興の歩みをご紹介。

いわて復興だより



いわて復興だよりWeb

一部ニュース、未来のさんりくびとを 動画で紹介。

ビジュアル豊富な Web もご覧下さい。





いわて復興だより 第 124 号 平成 29 年 4 月 25 日号 企画・発行:岩手県復興局復興推進課 🗖 019-629-6945

編集・印刷:シナプス